

平成27年度不祥事ゼロプログラムの検証結果（報告）

平成27年度は次の内容で事故防止会議を開き、不祥事防止に対する職員の意識啓発を図りました。

(1) 法令遵守意識の向上（公務外非行の防止、職員行動指針の周知）

職員行動指針の理解を深めるとともに、職員啓発資料や不祥事に係る新聞記事等をもとに研修会を開催しました。

(2) セクハラ・わいせつ行為の防止

生徒の人権を意識した適切な接し方を研修会で確認しました。また、職員啓発資料や「セルフチェックリスト」を活用した研修会を開催しました。

(3) 体罰・不適切指導の防止

部活動指導についての点検アンケート等を行い指導を振り返る機会を持つとともに、職員啓発資料や不適切指導に係る新聞記事等をもとに研修会を開催しました。

(4) 成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いにかかる事故防止

成績処理及び通知表の作成手順について、教務担当教員がマニュアルをもとに再確認するとともに、成績処理、通知表、調査書の点検を徹底しました。また、職員啓発資料等による研修会を開催しました。

(5) 個人情報管理・情報セキュリティ対策

個人情報持ち出しに関するルール遵守及び個人情報の適切な管理を管理職が指導しました。職員啓発資料等をもとに研修会を開催しました。

(6) 適正な経理処理

「私費会計事務処理の手引」に基づく私費の適正な処理及び備品の適切管理について管理職が指導しました。

(7) 交通事故防止及び交通違反防止

職員啓発資料や交通事故に係る不祥事の事案を使って研修を実施しました。また、交通事故発生を未然に防止するためのポスターや標語を掲示することにより、職員の交通安全意識の啓発を行いました。

特に夏季や年末年始、年度末など飲酒の機会が増える時期には、職員に対し

注意を喚起しました。

平成27年度不祥事ゼロプログラムの総括

- (1) 事故・不祥事防止会議は上記のとおり実施しましたが、全日制の入学者選抜学力検査で採点誤りを出してしまいました。該当受検生には大変申し訳なく、弁解の余地はありません。原因を究明して今後に活かすため、事故の抑止を図るべく効果的な改善方法を検討するとともに、入学者選抜業務期間に至るまでの日常の業務をも見直していきます。
- (2) 「公務員としての自覚や倫理意識を醸成する」「全職員の不祥事防止に対する意識を高める」など、公務外非行の目標については概ね達成できましたが、人事異動もありましたので今後も取組を継続していきます。